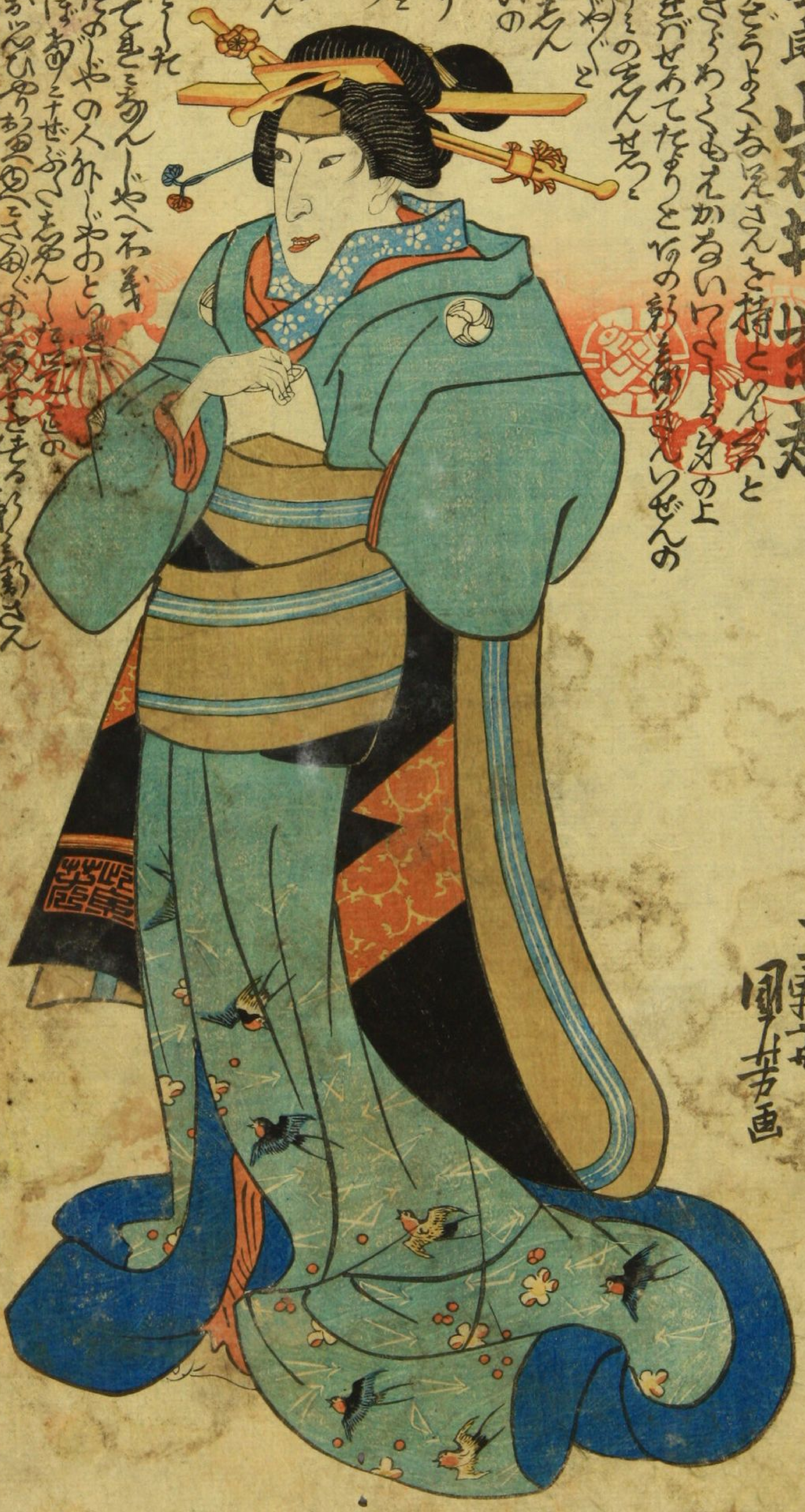
小女郎　**山石井紫若**

「アタごうよくなにさんを持とりんれと
あきらわくもえかないつさらの身の上
なまじせわてたよりと何の新三郎さんりぜんの
よしこのきんせつと
いやゝゝと
そくさん
なかいの
を
まわり
やりて
たち
うち
そえ
で
いて
かゝとしれ
さぞ気こなんじやへ不義
したのじやの人外じやおとうと
しぼおまへ二十ぜぶさしあげんしたが宅の
るすにおひやりお国へこさんでお気をせる新三郎さん
新なひなおぶ下ずこ帰つてなお夢ぼしあんおゆぜんが
家来じやとよく彼まとつくべむちゃとなつてねなア
しわつとわすこまこでござりとさんやりしぶつるに
ぶつくさてとふぞんとおくつかわて下さんせえ
エゝかまくれもてゐかんじやないわいなア

一勇斎國芳画

極

川長